

たんぽぽぐみだより

第2号

令和元年 5月31日
荒川区立東日暮里幼稚園

暑い日が増え、汗ばむ陽気となってきました。新しく1名の仲間が加わり、11名となったたんぽぽ組の子供たちは、自分の好きな遊びを楽しみながら、友達との様々な関わりを楽しんでいます。みんなと一緒に遊ぶことが大好きな子供たち。「これからみんなで〇〇をして遊ぼう！」と声を掛けると、「やったー！！」とキラキラした顔で集まります。また最近では、子供たちから「〇〇鬼しようよ！」と子供たちからも声を上げる姿も増え、そこから遊びが始まることが増えました。担任も子供たちと一緒に遊びに入りながら、目の前の子供たちが「この遊びから何を体験しているのだろう？」、「どんな気持ちを感じたのだろう？」と振り返りながら、集団での遊びを通して、友達との関わりや学級の繋がりがさらに深まっていくよう援助していきます。

また、昨日はご多用の中、保育参観・懇談会にお越しいただきありがとうございました。今の子供たちの様子を保護者の方と共有することができました♪保護者の方からの気づきも得ることができ、とても良い時間を過ごさせていただきました。これからも保護者の方たちのご協力をいただきながら、子供たちのより良い生活を支えていけるように援助していきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

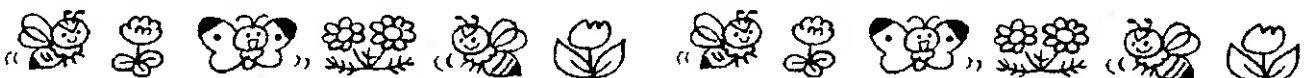


大きくなあれ！



先日、ナスとピーマンの苗を植えました。集まりの中で何の苗なのかクイズとともに紹介しました。ナスとピーマンの苗だということが分かり、2つの苗の見た目の違いや葉の感触、匂いの違いはあるか？などを知らせあいました。ペアになり苗植えを行い、「ふんわり土をかけてあげてね。」と伝え、と、「ふんわり。ふんわり。」と言ったり、「おふとんでーす。」とつぶやきながら土を被せていました。苗を植え終わると、すぐにたっぷりのお水をあげる子供たち。自分たちから「大きくなってねー。」と言う姿も見られました。最後にみんなで「美味しくなあれ！パワー！」という掛け声とともに野菜の苗にパワーを送りました。暑い日も続き、野菜の苗たちはお日様をいっぱい浴びてぐんぐん大きくなっています。園庭に遊びに出ると、自分から野菜の苗の生長を見に行くと、「この間と違う！」「お花が増える！」「ピーマンの赤ちゃんが大きくなって！」などと自分の気づいたことを教えてくれます。ある日、ピーマンやナスを「好き？」と子供に聞いてみると、少し苦手そうな顔。ちょっぴり苦手な野菜であることが多いナスとピーマンですが、自分たちで作った野菜はきっと美味しいよね！♪

是非、園庭解放の時など、お子さんと一緒に野菜の生長の様子も楽しんでみてください♪





鬼ごっこ大好き！



思い切り身体を動かして遊ぶことも大好きな子供たち。様々な鬼ごっこを楽しむ子供たちですが、最近では「バナナ鬼」が大好きです。鬼にタッチされた子はバナナのポーズを取り、まだ捕まっていない友達に皮を剥いてもらうことで復活できるバナナ鬼。鬼にタッチされると「誰かー！助けてー！」と友達に声を掛けたり、バナナになっている友達を見つけると、鬼の目をかわしながらバナナの皮を剥きに助けに行く子供たち。「助けてー！」の音が聞こえると、それぞれが一斉に助けに向かう姿が見られ、たんぼぼ組の友達を思う気持ちの強さに良さを感じます。皮を剥くとき、「ぺろりんちょ」と言う姿も見られ、とてもかわいい鬼ごっこです。

遊びの中で自分の思いを友達に伝えたり、友達と触れ合ったり、応援したりなど様々な友達との関わりも生まれるこの鬼ごっこ。引き続き、子供たちと同じ目線で楽しみながら、遊んでいきたいです。

♪いろいろなごっこ遊び♪

室内ではおままごとやお店屋さんごっこなど様々なごっこ遊びを楽しむ子供たちですが、最近では人形を使って人形劇ショーをする姿がよく見られています。担任が作った即興のお話に合わせて、人形を動かしたり、続きを自分たちで考えて自分の中の様々なストーリーを出し合ったりして進めています。キッチンの水道をお風呂に見立て、「ここをお風呂にしようよ。」「いいね～。」「わたしも入れて～」と舞台を飛び出して進んでいくストーリーはとても面白いですよ♪

また、先日は積み木や椅子、パーテーションを使って自分たちで劇場を作り、お客さんと演じる人に分かれて遊びの場を作る姿も見られ、これまでの経験から自分たちで遊びを進めていく姿も見られました。自分たちで遊びの場を作ったり、友達と声を掛けあって遊びを進めていく姿を大切にしながら、教師も一緒に遊びに入り、様子を見て声を掛けたり、環境を構成しながらより遊びが盛り上がっていくように援助をしていきたいと思っています。